

地域ごとのまちづくり計画推進シート

提出日：令和4年（2022年）11月24日

（市民協働推進課経由）

協働の取組推進担当次長 宛

まちづくり協議会名称：コミュニティ未広

代表者氏名： 代表 豊田 茂男

1 地域ごとのまちづくり計画の該当箇所（計画に記載している内容を転記してください）

【基本目標】

（3）賑わい・交流のまちづくり

【具体的な取り組み】

2. 誰もが参加しやすい環境づくり

4 伊子志会館の改修・新たな活用の検討

※ 地域ごとのまちづくり計画書の__7__ページに記載

2 この取組の連絡窓口（氏名、所属（部会名）、連絡先）

（1）氏名

●

（2）役職・所属する部会名等

●

（3）連絡先（電話番号、メールアドレス）

●

※ 次ページに続く

3 「具体的な取り組み」について

目的・課題、内容についてご記載ください。

【目的・課題（どのような地域課題があるか）】

【記載例】

・●●地域には「■■■■～～～■■■」という地域課題がある。地域ごとのまちづくり計画に記載している「▲▲～～～▲▲」を実現することで、▼▼が推進され、地域課題の解決につながると考えている。

コミュニティのスペースとして伊子志会館の活用方法について、市と連携して検討することを計画しました。

具体的には、現在、空調設備を収容している室の空調設備と付随する送気ダクト及び排気ダクトを撤去し、その結果余裕ができた部分を、例えば、子ども同士が勉強できる自習スペースを確保できるようにしたいと考えていました。

【内容（何をするのか、いつするのか等）】

【記載例】

・「計画の内容を実現するため、●年●月頃までに■■■を実施したい。」

・「計画内容の実現に向けて、まずは行政の関係課と協議を実施したい。」等

※ 既に取り組んでいる事業の場合は「これまでの取り組み」や「これまで対話を進めてきた関係課及び対話の状況」等もご記入ください

具体的な内容の詰めに入ろうとしていたところ、宝塚市が実施した調査で送気ダクト及び排気ダクトの接続部分にアスベストが使用されていることが判りました。

このため、本計画を実施することができないことが判明しました。

結論として、伊子志会館の改修・新たな活用は中止したいと考えます。